

ゲラニルファルネシル二リン酸シンターゼ

Cat. No. EXWM-2819

Lot. No. (See product label)

はじめに

□明

Methanosarcina mazei 由来の酵素は、メタン生成に利用される電子キャリアであるメタンフェナジンのポリプレニル側鎖の生合成に関与しています。この酵素は、ゲラニルゲラニル二リン酸およびファルネシル二リン酸をアリル基質として好みます。Aeropyrum pernix 由来の酵素は、ファルネシル二リン酸をアリル基質として好みます。この酵素は、C25-C25 膜脂質の生合成に関与しています。

別名

FGPPシンターゼ; (全-E) ゲラニルファルネシル二リン酸シンターゼ; GFPS; Fgs

製品情報

形態

液体または凍結乾燥粉末

EC番号

EC 2.5.1.81

反応

ゲラニルゲラニル二リン酸 + イソペンテニル二リン酸 = (2E,6E,10E,14E)-ゲラニルファルネシル二リン酸 + 二リン酸

備考

このアイテムはカスタム生産が必要で、リードタイムは5~9週間です。お客様の仕様に応じてカスタム生産が可能です。

保管・発送情報

保存方法

短期間は +4 °C で保管してください。長期間保管する場合は -20 °C~-80 °C で保管してください。